

新着図書案内

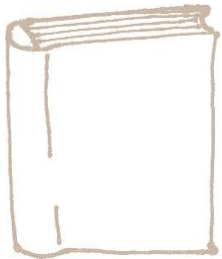


2019.10 松阪商業高校図書館

あさゆふ さむ さん きょう ごろ ほん
朝夕、寒さを感じる今日この頃。本をゆっくり読むには良い季節になりました。
いよいよ「読書の秋」到来です！図書館ではたくさん新しい本が入っていますので、
ぜひ図書館にお立ち寄りください。

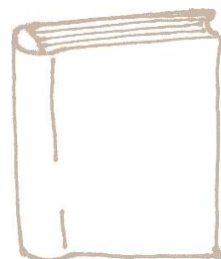


新着図書から



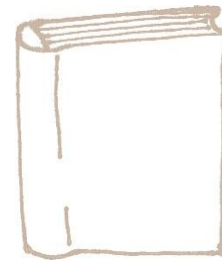
樋口一葉に恋し、
宮沢賢治の友情を見守り、関東大震災を耐え、「かわいそうなぞう」の嘆きを聞く。帝国図書館の歴史と図書館を愛する喜和子さんの物語。

★「夢見る帝国図書館」中島京子 著
文藝春秋 2019



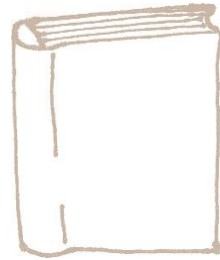
突然両親を事故で亡くし深い悲しみの中にある霜介。「内側にあるガラスの部屋」から外の世界へ僕を救い出したのは、水墨画という線の芸術とそれに関わる人々だった。

★「線は、僕を描く」砥石裕将 著
講談社 2019



監視社会に暮らす里宇と家族。平安の昔、空を読み、風を読み、人の影を見、虫の気を読む不思議な「風穴」に私たちは出会ってしまった！

★「カザアト」森絵都 著
朝日新聞出版 2019



人の目を気にしたり、誰かの期待に応えるために生きるのではなく、自分のために自分らしく生きよう！日々を懸命に生きる人々へのエール。

★「私は私のままで生きることにした」
キム・スヒョン 著 吉川南 訳
ワニブックス 2019



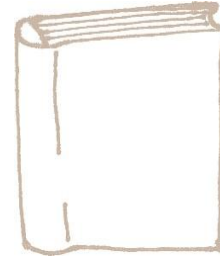
子どもを置き去りにしたり、男と駆け落ちしたり、決して良い母親とはいえないママ。でも、誰よりも私の方で応援してくれるママから教えてもらうことは！？

★「タカラモノ」和田裕美 著
双葉社 2019



思春期で優等生のぼくが通い始めたのは、人種も貧富の差もごちゃ混ぜの底辺の学校だった。パンクな母ちゃんとぼくの成長記。

★「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー The Real British Secondary School Days」三
フレイティみかこ 著 新潮社 2019



歴史上の偉人も有名人もみんな欠点を持った人間だっということがわかると、更に歴史が身近なものになる。
「すごい」と「やばい」は紙一重なのかもしれないと楽しく笑える。

★「東大教授がおしえるやばい日本史」
本郷和人監修 ダイヤモンド社 2018



自ら活字中毒を公言する芦田愛菜が、絵本から近代文学の名作まで幅広く紹介する本リスト。IPS 細胞の山中先生や作家の辻村深月さんとの対談も収録。

★「まなの本棚」芦田愛菜著
小学館 2019



☆ 読書週間キャンペーン ☆

10/27～11/7 は「読書週間」です。
今年の標語は「おかえり、本の場所で待ってるよ」
この期間中に図書館で本を借りた人は、くじ引きができます。
あたりが出た人には景品をプレゼント。
ぜひ、図書館へ本を借りて来てください！

